

行政

Administration

桂川町長
井上 利一



新年 明けましておめでとうございます。
皆様には、お元気で輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、昨秋の町長選挙におきましては、皆様の温かいご厚情と力強いご支援を賜り、再び町政の舵取りを託していただき衷心より厚く感謝申し上げます。このことは身に余る光栄であり、責任の重大さを痛切に感じているところでです。

さて、国政においては、一昨年の秋に政権が交代し、その後、鳩山内閣の退陣、菅内閣の誕生、そして、九月の熾烈な代表選挙を経て今日に至っています。この間、景気の回復は思うように進まず、雇用については就職氷河期と言われるように大変厳しい現実に向直しています。地方自治体の重要な関心事である地域主権改革に対しては、期待と不安が交錯したまま年明けを迎えることになりました。

また、国際情勢は尖閣諸島の中国漁船衝突事故をはじめ、北方領土問題、北朝鮮の砲撃など緊張感が高まっています。

そのような中で、本町にはいろいろな課題が山積していますが、昨年の九月町議会において財政非常事態を解除する宣言を行うことができましたことは、大きな意義があると思っています。私は、選挙に際し「三つの基本方針」を明示し「十の約束」を行いました。この中には、桂川駅周辺整備事業や教育、生活環境の整備、少子化及び高齢化対策など当面する課題と、定住化の促進や産業の振興など、中長期的な展望に立った課題等がありますが、財政の安定を堅持しながら、課題の解決あるいは皆様のニーズに添えていくための施策を着実に実行していくことが何よりも大切だと考えています。

そのためにも、常にアンテナを高くし、情勢を見極め、皆様との対話を深めながら、協働の町づくりにも邁進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。結びに、皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。